

ユツ通りの提灯屋、一郎さんが「忙しい忙しい」と悲鳴をあげておりました。それは天王様（素盞雄神社）で七五三の祝いのお払いを受けると、その子の名前入りの提灯が頂けるのです。その提灯の制作に追われているからです。

少年化の時代の中、天王様はありがたいことに参拝される方が多いと氏神様で皆様に愛されています。

ちなみに七五三の生活習慣は、五代將軍綱吉（1646〜1709）の頃より始まり、そのいわれは数字の奇数はめでたい教と考えられていたからです。

三歳は「髪おきの祝」といい、伸ばした髪が結べるようになるのです。五歳は「袴着の祝」と言われ、五歳までは男女とも着物に区別がなく着ていましたが、男の子が五歳になると、はじめて男の着物を着るようになり、女の子と違ってくるのです。

七歳は「帯（おび）解（と）きの祝」といわれ、女の子は七歳になると帯を結び大人用の着物を着るようになるのです。このように、年と共に子供から大人へのけじめの準備をしていったのです。

現在の生活習慣の中で子供達は結婚・出産・病氣・死などの、人間の人生儀礼を身近で見える機会がなくなり、生きること・楽しいこと・苦しいこと・悲しいこと・死ぬことなど考えることが少なくなってきたのではないのでしょうか。

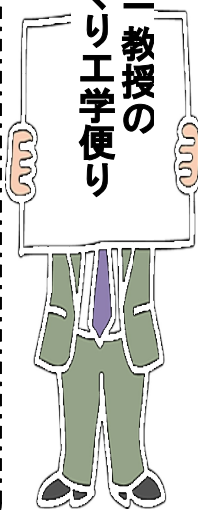
☆六郎が語る☆
南千住一口話
特別編 第39回

大正10年頃は自宅で結婚式を夜挙げていたようですし、昭和30年頃は天王様で結婚式を挙げていたようです。私は兄弟七人（大正14〜昭和13年生まれ）ですが、全員が自宅出産で近くの産婆さんに取り上げられました。米本さん・大和田さん・久保田さん等、大勢いらっしやいました。また、病気をしても自宅療養することが多く、病院へ入院することは稀でした。

また、死も自宅で看取りましたので、赤ちゃんの産声や病人がウンウンうなって病氣と闘っている様子や、死者の顔色が変わって冷たくなっていく様などを身近に実感することができ、死ぬ事・生きる事を理解し、生きていく気力・人に対するいたわり、優しさが生れてくるのではないのでしょうか。

昔は近所の葬式でよくお菓子を貰い、悲しみや喜びを学んだ気がします。
平成十五年十一月の原稿を再度掲載致しました。

吉田喜一教授の
ものづくり工学便り



南千住橋場の銭座―江戸のマニユフアクチュ

ア

産技高専名誉教授 吉田喜一

南千住橋場にあつた真先銭座 まさきのせにぎ）を紹介します。現在の高専隣は瑞光橋公園です。その向こうに、明治元年 実質的には江戸末期）につくられた真先銭座がありました。

職人さんが50人以上働いて、1日10万枚の文久通宝や天保通宝を、生産していたとのことです。銅に多量の鉛や錫を加えて作ります。相当レベルの高い鑄造技術だと思えます。

市川正徳氏篇の『マンガ日本史』に、『江戸橋場鑄銭所の作業風景』が、とても分かりやすく描かれています。江戸末期 明治初め）の工場制手工業 マニユフアクチュア）といえると思えます。奥村正二氏の岩波新書『小判・生糸・和鉄―続江戸時代技術史―』に詳しく書かれています。

現在の石浜神社から隅田川貨物駅引込線あたりまでの、たいへん広い土地で、6500坪（1万平方メートル）以上と推定されます。1990 平成2）年3月の試掘調査では天保通宝銭が出土しました。教育委員会の説明板がたっています。



消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎

元気に頑張っています！近況ご報告

こんにちは、メガネのサトウ4代目です。「コロナ第3波」の影響が心配な毎日ですが、私自身も気持ちを一層引き締め、バランス良い食生活と適度な運動、睡眠を心掛けて過ごしています。この秋から、当店公式ツイッターを本格的に運用し、ほぼ毎日更新しています。（フォロー大歓迎！）

先日（11月18日、水曜日）の新聞朝刊にて、当店は折込広告を実施しました。福井県鯖江市の特産品である「鯖江めがね」のお得なキャッシュバックキャンペーンのお知らせや、くもり止め製品のご紹介、近隣の保育園・小学校の皆様とのコミュニケーションの様子などを掲載しております。広告は、当店頭でも配布中のほか、公式ホームページでもダウンロード頂けますので、どうぞご覧下さいませ。

今年6月に、緊急経済対策として20%のプレミアムが付いた「荒川区内共通お買物券」が発売されましたが、11月28日（土）にも、年内第2弾となる20%プレミアム付きのお買物券が発売予定です。今回から、購入方法、購入可能数量に一部変更がございます。詳しくは、あらかわ区報や、当店ホームページ等でご確認願います。

店内では引き続き予防対策を徹底して、皆様のご来店を心からお待ちしています。

■メガネのサトウ ■ <https://megane-sato.com>
南千住5の43の13【東京新聞並び】
TEL 03（3806）4930

★休業日のご案内★

11月〜12月
：毎週火曜定休です。年末・年始の休業については、来月号のご案内いたします。

◎◎毎日、午後4時以降は「予約優先」です。ご来店予約は、当日までお電話にて承ります。ご希望の来店時刻をお申し付け下さい。なお、予約なしのご来店も喜んで受付いたしますが、当日の状況によりご来店をお待ち頂く場合がございます。ご了承下さいませ。

★営業時間のご案内★

平日（月〜金）：午前9時〜午後6時30分

土休日……………午前10時〜午後5時